

2025 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名：インフロニア・ホールディングス株式会社
代 表 者 名：代表執行役社長 岐部 一誠
(コード番号： 5076 東証プライム市場)
問 合 せ 先：経 営 戦 略 部 長 岡田 直仁
TEL. 03-6380-8253

(訂正) 「『INFRONEER Medium-term Vision 2027 中期経営計画』の
策定に関するお知らせ」の一部訂正について

当社が2025年3月26日に開示いたしました「INFRONEER Medium-term Vision 2027 中期経営計画」の一部に訂正がございましたので、ここにお詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正理由

当社が 2025 年 3 月 26 日に開示いたしました「INFRONEER Medium-term Vision 2027 中期経営計画」における付加価値額の 2027 年度目標について、集計範囲の見直しにより訂正を行うものです。

2. 訂正内容

訂正するページは以下のとおりです。訂正箇所は赤枠で示しております。

- 1 ページ 業績目標 付加価値額の 2027 年度目標
- 13 ページ 業績目標数値 Medium-term Vison 2027 付加価値額

【訂正前】



2025 年 3 月 26 日

各 位

会 社 名 インフロニア・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表執行役社長 岐部 一誠
 (コード番号: 5076 東証プライム市場)
 問合せ先 経営戦略部長 古川 建作
 (TEL: 03-6380-8253)

『INFRONEER Medium-term Vision 2027 中期経営計画』の策定に関するお知らせ

当社は、2025 年 3 月 25 日開催の取締役会において、『INFRONEER Medium-term Vision 2027 中期経営計画』（以下「INFRONEER Medium-term Vision 2027」といいます。）を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 『INFRONEER Medium-term Vision 2027』策定の主旨

本中期経営計画『INFRONEER Medium-term Vision 2027』では、2021 年 10 月 1 日付けで開示した『INFRONEER Vision 2030』で掲げている目指す姿の実現に向けて、同じく 2021 年 10 月 1 日付けで開示した『INFRONEER Medium-term Vision 2024』での成長を基盤に、今後 3 年間で「投資事業拡大フェーズ」と位置づけ、財務規律に則り、バリュー思考に基づく積極的な成長投資を推進します。EBITDA を重要指標として収益力を正確に把握し、特にインフラ事業における持続的成長を目指します。また、指名委員会等設置会社の設計理念を最大限活用した、あるべきガバナンス体制へさらに進化させ、未来志向の事業戦略と実行力で企業価値向上と社会貢献の両立を実現します。

2. 『INFRONEER Medium-term Vision 2027』の内容

I. 業績目標 当社の 2027 年度の業績目標について、以下のように定めております。

	2027 年度目標
事業利益	700 億円
EBITDA	1,100 億円
当期純利益	430 億円
付加価値額	2,100 億円

II. 資本戦略・還元方針 当社の資本戦略・還元方針について、以下のように定めております。

資本戦略		還元方針	
ROE	9.0%	配当性向	40%以上
自己資本比率	30%以上	下限配当	60 円/株
D/E レシオ	1.0 倍以下		
政策保有株/純資産割合	0%		
保有不動産の売却	100 億円以上		

III. アナリスト及び機関投資家向け『INFRONEER Medium-term Vision 2027』説明会の概要

開催日時: 4 月 11 日(金) 14:30~15:30 ※説明会の動画及び Q&A は後日公開いたします。

問合せ先: 経営戦略部 経営企画室 IR 担当 5076_ir@infroneer.com

以 上

【訂正後】



2025年3月26日

各位

会社名 インフロニア・ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 岐部 一誠
(コード番号: 5076 東証プライム市場)
問合せ先 経営戦略部長 古川 建作
(TEL: 03-6380-8253)

『INFRONEER Medium-term Vision 2027 中期経営計画』の策定に関するお知らせ

当社は、2025年3月25日開催の取締役会において、『INFRONEER Medium-term Vision 2027 中期経営計画』（以下「INFRONEER Medium-term Vision 2027」といいます。）を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 『INFRONEER Medium-term Vision 2027』策定の主旨

本中期経営計画『INFRONEER Medium-term Vision 2027』では、2021年10月1日付けで開示した『INFRONEER Vision 2030』で掲げている目指す姿の実現に向けて、同じく2021年10月1日付けで開示した『INFRONEER Medium-term Vision 2024』での成長を基盤に、今後3年間で「投資事業拡大フェーズ」と位置づけ、財務規律に則り、バリューストックに基づく積極的な成長投資を推進します。EBITDAを重要指標として収益力を正確に把握し、特にインフラ事業における持続的成長を目指します。また、指名委員会等設置会社の設計理念を最大限活用した、あるべきガバナンス体制へさらに進化させ、未来志向の事業戦略と実行力で企業価値向上と社会貢献の両立を実現します。

2. 『INFRONEER Medium-term Vision 2027』の内容

I. 業績目標 当社の2027年度の業績目標について、以下のように定めております。

	2027年度目標
事業利益	700億円
EBITDA	1,100億円
当期利益	430億円
付加価値額	2,250億円

II. 資本戦略・還元方針 当社の資本戦略・還元方針について、以下のように定めております。

資本戦略	
ROE	9.0%
自己資本比率	30%以上
D/E レシオ	1.0 倍以下
政策保有株/純資産割合	0%
保有不動産の売却	100 億円以上

還元方針	
配当性向	40%以上
下限配当	60 円/株

III. アナリスト及び機関投資家向け『INFRONEER Medium-term Vision 2027』説明会の概要

開催日時: 4月11日(金) 14:30~15:30 ※説明会の動画及びQ&Aは後日公開いたします。

問合せ先: 経営戦略部 経営企画室 IR担当 5076_ir@infroneer.com

以上

【訂正前】

7. 業績目標数値

(億円)

	Medium-term Vision 2024 【3Q時点期末見込】	CAGR	Medium-term Vision 2027
事業利益 (事業利益率)	479 (5.7%)	+13.5%	700
EBITDA ^{※1} (EBITDAマージン)	810 (9.6%)	+10.7%	1,100
当期純利益 (純利益率)	330 (3.9%)	+9.2%	430
付加価値額 ^{※2}	1,732	+6.6%	2,100
セグメント	額 (率)		
■ 建築 ^{※3}	EBITDA 192 (6.2%)	+2.2%	205
	事業利益 122 (3.9%)	+3.2%	134 ^{※8}
■ 土木 ^{※3}	EBITDA 174 (12.1%)	+7.3%	215
	事業利益 143 (9.9%)	+7.6%	178 ^{※8}
■ インフラ運営 ^{※4}	EBITDA 72(69+3) (23.7%)	+48.3%	235(200+35)
	事業利益 -19(-5-14) (- %)	- %	92(69+23) ^{※8}
■ 舗装 ^{※5}	EBITDA 303 (11.5%)	+5.9%	360
	事業利益 197 (7.5%)	+7.8%	247 ^{※8}
■ 機械 ^{※6}	EBITDA 43 (10.6%)	+5.2%	50
	事業利益 23 (5.6%)	+4.6%	26 ^{※8}
■ その他 ^{※7}	EBITDA 26 (4.9%)	+10.4%	35
	事業利益 13 (2.4%)	+20.9%	23 ^{※8}

※1 EBITDA=事業利益+減価償却費 ※2 加算法：付加価値額 = 総人件費 + 事業(営業)利益 + 減価償却費 + 研究開発費等or控除法：付加価値額 = 売上高 - 外部購入費用
 ※3 前田建設(個別) ※4 (前田建設(個別)+日本風力開発(連結)) ※5 前田道路(連結) ※6 前田製作所(連結) ※7 前田建設子会社
 ※8 内部取引による連結消去を考慮していないセグメント利益

【訂正後】

7. 業績目標数値

(億円)

	Medium-term Vision 2024 【3Q時点期末見込】	CAGR	Medium-term Vision 2027
事業利益 (事業利益率)	479 (5.7%)	+13.5%	700
EBITDA ^{※1} (EBITDAマージン)	810 (9.6%)	+10.7%	1,100
当期利益 (純利益率)	330 (3.9%)	+9.2%	430
付加価値額 ^{※2}	1,732	+9.1%	2,250
セグメント	額 (率)		
■ 建築 ^{※3}	EBITDA 192 (6.2%)	+2.2%	205
	事業利益 122 (3.9%)	+3.2%	134 ^{※8}
■ 土木 ^{※3}	EBITDA 174 (12.1%)	+7.3%	215
	事業利益 143 (9.9%)	+7.6%	178 ^{※8}
■ インフラ運営 ^{※4}	EBITDA 72(69+3) (23.7%)	+48.3%	235(200+35)
	事業利益 -19(-5-14) (- %)	- %	92(69+23) ^{※8}
■ 舗装 ^{※5}	EBITDA 303 (11.5%)	+5.9%	360
	事業利益 197 (7.5%)	+7.8%	247 ^{※8}
■ 機械 ^{※6}	EBITDA 43 (10.6%)	+5.2%	50
	事業利益 23 (5.6%)	+4.6%	26 ^{※8}
■ その他 ^{※7}	EBITDA 26 (4.9%)	+10.4%	35
	事業利益 13 (2.4%)	+20.9%	23 ^{※8}

※1 EBITDA=事業利益+減価償却費 ※2 加算法：付加価値額 = 総人件費 + 事業(営業)利益 + 減価償却費 + 研究開発費等or控除法：付加価値額 = 売上高 - 外部購入費用
 ※3 前田建設(個別) ※4 (前田建設(個別)+日本風力開発(連結)) ※5 前田道路(連結) ※6 前田製作所(連結) ※7 前田建設子会社
 ※8 内部取引による連結消去を考慮していないセグメント利益